



① 大学入試〈総合型選抜、学校推薦型選抜〉の本校生の出願の様子から

総合型選抜と学校推薦型選抜の出願の時期になりました。今年度も多くの本校生がこれらの型による出願を予定しています。今年度の本校生の出願の特徴としては、

1. 私立大学の指定校出願については昨年度に続き少数に留まっています。クラス数減少や、コロナ禍により首都圏等への進学を敬遠する傾向が理由として考えられます。いずれにしても、最後まで国公立大学を目指そうとする姿勢は良いと考えられます。
2. 国公立大学の学校推薦型選抜への出願が増加しています。これは、国公立大学の推薦受験にあたっては、出願書類の作成、小論文や面接試験への準備に多くの時間を要しますが、合格率は決して高くありません。不合格となった場合には一般選抜となりますので、推薦受験の対策に追われる1～2ヵ月の間も、普段の学習を疎かにすることはできません。後になって「あの時の時間があれば…」と後悔することのないように、相当の覚悟をもってやり抜くことが求められます。また、本校では小論文や面接について全職員で個別指導を行いますが、これは教員側にとってもかなりのエネルギーを要求される指導となります。今年度はコロナ禍による大学入試の変更への対応を余儀なくされ、今年度は多くの推薦対応を行わなければならないという厳しい現状にあります。

◎一般選抜の3年生へ

- 総合型選抜などでは、正式な出願期間の前に web 等での事前登録が必要な大学が増えています。私立大学などでは、一般選抜でも同じことを課してくる可能性がありますので、注意してください。
- 出願方法が各大学で少しずつ変わってきています。「昨年は〇〇だったから…」は危険ですので、常に最新の情報を取得してください。
- 総合型や学校推薦型の実施結果が、一般選抜の受験動向を示唆している場合もありますので、ひとつの情報として掴んでおくことには意味があるでしょう。(例えば、総合型や推薦型で低倍率であった学科は一般選抜でも人気がない、など)

◎総合型選抜や学校推薦型選抜を考えている1、2年生へ

- 各大学とも web 環境（プリンター等も含む）が整っていることが前提です。
- 国公立の公募推薦は、簡単には合格できません。それなりの覚悟が必要です。
- 大学の示す「アドミッションポリシー」に照らして、自分に適性があるかどうかを確認してください。
- 出願までの準備や、小論文、面接等の練習にも多くの時間を使います。
- 出願人数に制限がある場合には校内で選考します。その際、「学習成績概況（評定値）」が重要になります。

② 先輩講話（報告）

（1）実施内容

9月15日（水）6、7校時に2学年を対象に実施されました。宇都宮大学のYさんがzoomでの講座となりましたが、他の卒業生は来校できました。全部で10講座に分かれて、大学の授業のことや大学生活について詳しく話をしてくださいました。先輩方には40分ずつ2回同じ話をしていたので、生徒は2つの講座を聞けるように設定しました。放課後には、大会議室にて、さらに個人的に聞きたい事があれば先輩に直に聞ける時間を設定しました。

（2）生徒の感想

- 受験勉強は時間が足りなくなるので、とにかく早くから始めるのが良いと思った。
- 60分授業の大学や90分授業の大学があって、大学ごとで違うことが分かった。
- 大学生活はとても楽しそうで、自分もそれを楽しみに頑張ろうと思った。 等

（3）先輩方の感想

- かなり緊張しました。ウケると思って話した内容がウケなくて焦った。
- 30分話すのはきつい。毎日授業をやっている先生方を尊敬します。
- 質問があまり出なかったのが残念でした。 等

今回来てくださった先輩方、大変ありがとうございました。コロナ禍により、多くの大学でオープンキャンパスがオンライン形式になりました。橋高生が大学生の生の声を聴けるチャンスを失っていたので、本当に貴重な体験となりました。また、2年生の感想にはポジティブなものが多く、リアルな大学生活や、受験に向けた取り組みなど多くのことを知ることができたようです。



③ 先輩講話で来てくれた先輩方から3年生へのメッセージ

○山形大学工学部 Aさん

例年通りとはいかないまでも、文化祭やスポ大が開催出来て安心しましたが、青春が奪われたような悔しさを感じている人たちもいるのではないのでしょうか。しかし、自分が今思い出すのは、何でもない平日の教室での出来事や、受験期のエピソードが多いです。これから受験勉強に取り組んでいく皆さんには、**平日の一日一日を大切に楽しく過ごしてほしい**と感じました。青春は受験期にもあります。皆さんを応援しています。

○会津大学 Bさん

私は、大学生活が楽しみだから受験勉強が頑張れるというタイプではなく、自分の点数が上がっていくのを楽しみにして勉強を頑張っていました。皆さんも**受験勉強に何かしら楽しみを見つけると**少しは気が楽になるのかもしれませんが！応援しています。



○東北大学 Cさん

3年生の皆さん、少しずつ受験も近づいてきて、不安な人も多いと思います。また、毎週のように模試があり、結果を見て一喜一憂する頃かと思えます。ただ、**受験生は受験当日まで伸びるので**、諦めずに努力を続けてほしいと思います。私は、先生と一緒に頑張っていた友達にたくさん励まされました。皆さんも、辛い時には友達と話したり、おいしいものを食べたりして息抜きをしてください。皆さんがそれぞれ納得のいく結果になるように応援しています!!

○福島県立医科大学 保健科学部 Dさん

皆さん、スポ大は楽しめましたか？大きな行事が終わり、受験に向かってまっしぐらだと思います。10月からは毎週模試に追われて大変で辛くなると思いますが、人は慣れます。そして、これらを乗り越えれば、楽しい大学生活を送れます。**自分を信じて頑張ってください**。応援しています。

○福島県立医科大学 保健科学部 Eさん

受験は辛いと思います。本当に辛いと思います。受験が終了していない3年生にしか分からない気持ちがあって、それを共有できるのは上でも下でも親でも先生でもなく、同じ学年の友達だと思っています。今しか感じられない気持ちを共有して、その思いを自分の受験の思い出として心に留めてほしいと思います。好きな音楽を聴いて、お気に入りの席で今日も勉強をはじめましょう。少しでも努力できたら**自分を褒めて毎日を乗り切ってください**。応援しています。

○東北大学 文学部 Fさん

これからは楽しい時間よりも辛く苦しい時間の方が多くなります。勉強漬けの日々の中で、周囲の「頑張れ」という声に嫌気が差すこともあるでしょう。頑張ることの意味や方向性を見失うこともあるかもしれませんが、**今の努力が未来の自分を助けます**。どうせ流す涙なら、ぜひ嬉しさを流してください。頑張れという気はさらさらありませんが、応援しています。

○新潟大学 法学部 Gさん

これからの日々はとても苦しい日々になるとと思いますが、今は無理してください。ここで諦めて先の人生を棒に振るよりも、**この1年を死ぬ気で頑張って先の人生を明るいものにして**ください。1番ダメなのは、「自分はダメだ」と思い込むことです。人にできて自分にできないことなど無いのですから。努力して、転んでも立ち上がって、後悔しない選択をしてください。応援しています!!



○宮城教育大学 Hさん

夏も終わり、本格的に受験勉強が始まっていくことと思います。模試も多くなり、不安を感じる時もあると思いますが、最後まで頑張ってください。模試の結果が悪くとも、落ち込んで引きする必要はありません。それはその時の学力であって、最終的な力はもっと上にあるはず。最後まで諦めないでください。応援しています。

○千葉大学 文学部 Iさん

次第に受験が近づいてきて、焦りを感じ始めるころだと思いますが、どうでしょうか？ここから、模試や演習のラッシュになってくると思いますが、**模試や演習をやりっ放しにすると効力が半減します(体験談)**。自分が分からなかった箇所を潰しておかなければ、次に同じ問題に出会っても確実に間違えます。そういった部分を解消していきましょう。また、授業中寝るのを続けると、いざ試験という時に頭が回らなくなるので、生活のルーティンはきちんと守りましょう。睡眠時間を削ってもリターンは少ないです。皆さんが希望大学に入学できることを願っています。

○福島大学 経済学部 Jさん

3年生の皆さん、日々の受験勉強大変お疲れ様です。私は福島大学に前期試験で落ちたのに後期試験で合格しました。合格の結果を見たときは震えあがりでしたが、本当にあきらめなくて良かったと思いました。運命は1点で決まります。**目の前の事からコツコツ頑張れば、きっと良い結果が出ます**。ステキな春を迎えられることを心から祈っています。

